



5-6-4 【様式例】記入（例）

【様式例1】講習会受講実績及び業務内容等の確認

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項 記入様式例

| | |
|---------|----------------------|
| | 青字が記入例 |
| 氏名又は名称 | JWWA設備 |
| 郵便番号、住所 | 〒000-1234 □□市更新 26番地 |
| 代表者氏名 | 日水 協太郎 |
| 電話番号 | 000-123-8118 |

指定申請書
法人：代表者
個人：申請者

①提出先の水道事業者（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

| |
|---|
| 受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。）（公表： 可 不可） |
| 30年 1月 23日 ・ 未受講 |
| （未受講の場合、その理由） ※非公表 |

未受講の理由を記入（非公表）

夜間・休日等の修繕対応時間など、記入内容は、水道事業者が判断

②指定給水装置工事事業者の業務内容

| |
|---|
| 休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください）（公表： 可 不可） |
| 休業日： 日曜日、正月3日が日 GWに連休 営業日： 月～土 修繕対応時間： 8時～17時 17時以降は要相談 |
| 漏水等修繕対応の可否（公表： 可 不可） （該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能） |
| 屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 その他（ ） |
| 対応工事種別（ 新設 ・ 改造等 ）（公表： 可 不可） |
| 配水管からの分岐 ～ 水道メーター （ 新設 改造 ） 水道メーター ～ 宅内給水装置 （ 新設 改造 ） |
| その他（公表： 可 不可） |
| 緊急時連絡先 0X0-XXXX-0000（代表者携帯） |

漏水時の修繕対応の可否や、その他欄を利用して夜間・休日等の対応についての記入も可能

その他の欄は、緊急時の連絡先など各水道事業者独自の確認に利用

不可の場合は、非公表を希望として掲載しない。

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者にその旨を届け出るようお願いします。



【様式例 2】給水装置工事主任技術者等の研修受講実績等の確認

③給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則 第36条

過去5年以内の受講の有無

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）
受講者名については、公表対象外とする。

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事主任技術者等に就任する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

| 受講者名（公表対象外） | 研修会名、実施団体 | 受講年月日 |
|-------------------------------------|--------------------------|------------|
| 日水 協太郎 | 給水工事振興財団 e-ラーニング | 平成29年7月20日 |
| 日水 協次 | 自社内研修 ○○に関する業務研修 | 平成29年7月23日 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 上記の内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。） | | |
| <input checked="" type="radio"/> 可 | <input type="radio"/> 不可 | |

e-ラーニング、現地研修会で実施した場合、修了証や修了年月日が明示されたもの（主任技術者証）の写しなどで確認可能。
(p.31 5-6-2 参照)

自社内研修の場合は申し出のみとし、別途証明の書類や受講の事実を証明する押印は求めない。

可の場合は、公表を可能としていることから掲載する。

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
自社内研修については、研修内容を記載して下さい。
受講者名は、公表の対象ではありません。
行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

例

【様式例3】適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況等の確認

④過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

□ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

記載名については、公表対象外とする。

工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

| 技能を有する者の氏名 (公表対象外) | 配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入) | 資格等を有しているか (○×を記入) | 保有している資格等 | 保有している資格を記入する。 (p.32 5-6-3 参照) | 工事年度 |
|-----------------------|---|-----------------------|-----------|-----------------------------------|------|
| 日水 協太郎 | ○ | ○ | 講習会修了者 | | H30 |
| 日水 協次 | ○ | ○ | 検定会合格者 | | H30 |
| 社員A | ○ | × | | | H30 |
| | | | | | |
| | | | | | |

上記内容の公表の可否

可 不可

資格を有していなくても、経験を有していれば記入する。

不可の場合は、非公表を希望として掲載しない。

雇用関係又は下請け等も含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名等を記入する。
※氏名については、公表対象外とする。